

令和5年度前橋市自立支援協議会活動報告

1 全体会

No.	日付	会議内容
第1回	R5.4.24	1 前橋市自立支援協議会の役割と組織について 2 令和4年度活動報告について 3 令和5年度活動計画(案)について 4 第7期前橋市障害福祉計画及び第3期前橋市障害児福祉計画の策定について(予定)

2 運営調整会議

No.	日付	会議内容
第1回	R5.4.12	1 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(3月)について 2 令和5年度の組織体制について 3 令和5年度全体会について
第2回	R5.6.14	1 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(5月)について 2 令和5年度日中サービス支援型共同生活援助の評価について 3 発達障害地域支援マネージャー派遣事業希望調査について
第3回	R5.7.12	1 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(6月)について 2 令和5年度日中サービス支援型共同生活援助の評価について 3 群馬県自立支援協議会打ち合わせ会議に関わる資料確認について 4 定例会議に挙げられている課題・就労選択支援とアセスメントに関して
第4回	R5.8.9	1 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(7月)について 2 群馬県自立支援協議会打ち合わせ会議の開催報告について
第5回	R5.9.13	1 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(8月)について 2 事務連絡 10月開催予定の第6回運営調整会議について
第6回	R5.10.11	1 日中サービス支援型指定共同生活援助の評価について 2 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(9月)について
第7回	R5.11.8	1 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(10月)について 2 第1回日中サービス支援型共同生活援助の評価に係る報告について 3 第2回日中サービス支援型共同生活援助の評価に係る視察結果について 4 第2回群馬県自立支援協議会打合せ会議事前提出資料について
第8回	R5.12.13	1 日中サービス支援型指定共同生活援助の評価について 2 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(11月)について 3 令和5年度第2回群馬県障害者自立支援協議会打合せ会議概要について
第9回	R6.1.10	1 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(12月)について 2 医療的ケア児等コーディネーター養成研修の受講者推薦について
第10回	R6.2.14	1 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(1月)について 2 令和5年度各部会等活動報告及び令和6年度活動計画(案)の提出について
第11回	R6.3.13	1 定例会議・部会・ワーキンググループ活動報告(2月)について 2 令和5年度第3回群馬県障害者自立支援協議会打合せ会議の会議概要について 3 令和6年度自立支援協議会の組織体制について 4 令和6年度自立支援協議会全体会の開催日程(案)について

3 定例会議

(1) テーマ・議題

個別の相談事例から地域課題を抽出し、解決策を検討する。

(2) 活動内容

No.	日付	会議内容
第1回	R5.5.10	1 定例会議について 2 本市の地域課題について～B型事業所利用の際の就労アセスメントについて～
第2回	R5.7.12	1 専門部会における取組状況の共有、第1回協議結果に関する報告 2 地域課題の検討～障害福祉サービス事業所の不足～
第3回	R5.9.13	1 専門部会における取組状況の共有、第2回協議結果に関する報告 2 地域課題の検討～児童発達支援の利用に関する課題～
第4回	R5.11.8	1 専門部会における取組状況の共有、第3回協議結果に関する報告 2 地域課題の検討～福祉サービス利用に向けたアプローチの仕方とその後のフォロー～
第5回	R6.1.10	1 専門部会における取組状況の共有、第3回協議結果に関する追加報告 2 地域課題の検討～交通弱者となり得る障害の方が暮らしやすい街を目指して～
第6回	R6.3.13	1 専門部会における取組状況の共有、第5回協議結果に関する報告 2 令和5年度活動報告案について 3 令和6年度活動計画案について 4 地域課題の検討～休日や仕事・事業所終了後の時間に立ち寄れる場所～

(3) 協議結果・実施結果

今年度当初にあげられた本市の6つの地域課題について、各回一つずつ共有し解決策を検討した。その過程で国の社会保障審議会の審議経過や福祉有償運送の法改正について、またすぐにはサービスに繋がらない障害者との関わりの好事例等、情報交換を行った。群馬県自立支援協議会アドバイザーからは国県や県内他市町村の状況等の助言をいただいた。1月には児童発達支援の相談の入口となることの多いこども支援課の専門職に、相談支援事業所や児童発達支援事業所の現状について説明する機会を持った。

(4) 今後の課題・予定

個別の相談事例からあげられた地域課題を共有し、解決策を検討する。

4 専門部会

(1) 地域生活支援拠点部会

ア テーマ・議題

地域生活支援拠点(安心ネットまえばし)の機能の充実を図るための検証及び検討を行う。

イ 活動内容

No.	日付	会議内容
1 部会		
第1回	R5.6.20	1 令和4年度活動報告について 2 令和5年度活動計画(案)について 3 要綱改正について
第2回	R5.9.19	1 ワーキンググループ1(相談)の結果報告について 2 「緊急時の受入れ・対応」に係る利用登録要件について 3 「体験の機会・場」の提供に係る検討体制について
第3回	R5.12.19	1 ワーキンググループ3(体験)の結果報告について 2 安心ネットまえばし緊急時対応シートの作成について 3 各機能の充実及び強化について
第4回	R6.2.20 (書面開催)	1 令和5年度の活動報告(案)について 2 令和6年度活動計画(案)について 3 安心ネットまえばしの機能充実に向けた運用について
2 ワーキンググループ1(相談)		
第1回	R5.7.18	1 利用登録要件について 2 「体験の機会・場」の提供に係る検討体制について
第2回	R5.8.22	1 利用登録要件について 2 指定特定相談支援事業所とコーディネーター委託事業所の役割の整理
3 ワーキンググループ3(体験)		
第1回	R5.10.17	1 体験利用の現状について 2 安心ネットまえばしにおける体験の機会・場の提供の検討について

ウ 協議結果・実施結果

部会では、安心ネットまえばしにおける相談機能、緊急時の受入れ・対応の機能についての検証・検討、「体験の機会・場」の提供及び次年度の課題についての協議を4回実施した。

具体的な各機能の検討については、相談機能は、ワーキンググループ1(相談)を2回実施し、現行の利用登録要件の見直しを行った。「体験の機会・場」の提供については、ワーキンググループ3(体験)を実施し、体験利用の現状を共有した。

緊急時の受入れ・対応の機能については、利用登録者の個別緊急時対応シート作成に係る打合せ会議内容を共有し、課題や改善点などの意見を伺った。

エ 今後の課題・予定

前橋市地域生活支援拠点(安心ネットまえばし)の機能の充実を図るため、検証及び検討を行う。

(2)就労支援部会

ア テーマ・議題

他機関主催の研修参加等により、企業が真に求める障害者雇用の情報を収集するとともに、障害者雇用に関する情報の集約や事例紹介等により障害者雇用の促進を図る。

イ 活動内容

No.	日付	会議内容
1 部会		
第1回	R5.5.17	1 前橋市自立支援協議会・就労支援部会について 2 令和4年度までの主な取り組み状況 3 令和5年度の取り組みについて
第2回	R5.6.15	1 令和5年度の具体的な活動内容について 2 各WGの組織について
第3回	R5.7.21	1 WG組織案について 2 WGでの協議事項について
第4回	R5.9.21	1 各WGでの活動 2 WG活動報告
第5回	R5.10.19	1 各WGでの活動 2 WG活動報告
第6回	R5.11.16	1 各WGでの活動 2 WG活動報告
第7回	R5.12.21	1 各WGでの活動 2 WG活動報告
第8回	R6.1.18	1 各WGでの活動 2 WG活動報告
	(自立研究WG)	
	R6.2.29	1 WG活動
第9回	R6.3.21	1 令和5年度の各WG活動報告 2 令和6年度の活動方針について
2 ハローワーク前橋主催セミナーへの参加		
	日時	令和6年1月23日(火)午後1時30分から
	セミナー名	令和5年度 企業担当者向けセミナー 障害者雇用の促進にむけて
	内容	障害者雇用の支援機関について説明 相談先フローチャートの配布
3 前橋商工会議所メールマガジンでの記事配信		
	R5.10.11	障害者の法定雇用率引上げと支援策の強化について
	R5.11.21	県内の特別支援学校では、実習先、就労先を探しています
	R5.12.21	障害者雇用に関わる相談先のご案内です
	R6.1.21	障害者雇用をサポートしている就労移行支援事業所とは？
	R6.2.21	様々な理由で障害者の雇用が困難になったときの相談先は？
	R6.3.21	障害者雇用の先進企業のご紹介
4 先進企業の視察		
	(1) 株式会社ジズ JINSイオンモール高崎店	令和6年1月24日(水)
	(2) 関越交通株式会社 本社	令和6年2月14日(水)

ウ 協議結果・実施結果

令和5年度は3つのWGに分かれ、障害者雇用の促進に向けて様々なアプローチで活動を行った。啓発ブース準備WGでは、過去に作成した相談先フローチャートをより判りやすく改定し、「企業向け障害者雇用相談先みつけチャート」とした。ハローワーク前橋主催セミナーにおいてフローチャートの配布と説明、また市内企業189社への送付を行った。就労支援広報WGにおいては、前橋商工会議所メールマガジンに依頼し、障害者雇用に関する様々な情報発信を行った。また、前橋市ホームページに過去の記事の掲載や、アンケートの設置を行った(令和6年3月21日時点回答なし)。自立研究WGでは障害者雇用の先進企業として、委員が所属する株式会社ジンズ及び、もにす認定を取得した関越交通株式会社の視察を行い、その結果については市ホームページ及び商工会議所メールマガジンにて紹介をした。

エ 今後の課題・予定

令和5年度の活動により各WGの素地ができたため、令和6年度もWGによる現在の活動を継続するのみならず、作成したフローチャートやアンケート、企業視察結果を活用した啓発活動、新たな雇用促進の場の開拓等を行っていく。

(3)こども部会

ア テーマ・議題

- 1 前橋市療育ネットワーク推進会議の内容検討(研修会の開催)
- 2 医療的ケア児等支援連携推進会議の開催

イ 活動内容

No.	日付	会議内容
第1回	R5.5.18	1. 医療的ケア児等支援連携推進会議の開催に向けての検討 2. 前橋市療育ネットワーク推進会議の内容検討 (医療的ケア児等支援連携推進会議までの経緯、開催日程について等)
第2回	R5.7.20	1. 第1回医療的ケア児等支援連携推進会議 2. 前橋市療育ネットワーク推進会議の内容検討 (構成員顔合わせ、現状把握、研修会場や日程、対象者の方針を決定)
第3回	R5.8.17	1. 前橋市療育ネットワーク推進会議に向けての検討 2. 第2回医療的ケア児等支援連携推進会議について
第4回	R5.9.21	1. 前橋市療育ネットワーク推進会議研修会に向けての検討 (参加のための周知について、当日の役割分担等)
第5回	R5.10.19	1. 第2回医療的ケア児等支援連携推進会議 (群馬県医療的ケア児等支援センターについて 保育施設での医療的ケア児受入状況、教育の場におけるガイドラインの検討)
第6回	R5.11.16	1. 前橋市療育ネットワーク推進会議研修会の開催 「ダウン症のある子どもの育ちと育て方」
第7回	R6.1.18	1. 第3回医療的ケア児等支援連携推進会議 (教育の場におけるガイドラインの検討)
第8回	R6.2.22	1. 令和5年度活動報告(案)及び令和6年度活動報告(案)について (書面開催)

ウ 協議結果・実施結果

1: R5年11月16日に療育ネットワークの研修会を実施。市内の発達支援事業所・放デイ・保育園所に周知し、45名参加。講師による講義形式・質疑応答のスタイルにて実施した。
2: 年3回の医療的ケア児等支援連携推進会議の開催。市内の事業所に在籍する医ケアコーディネーター、こども部会員、庁内のこども支援課、こども施設課、教育支援課の構成員にて情報共有を行った。R5年4月1日には要綱及び実施方針を施行。医療的ケア児等支援の周知チラシを本市HPに掲載。今後は、障害児支援に関する地域課題の共有や検討も進めていきたい。

エ 今後の課題・予定

- 1 前橋市療育ネットワーク推進会議の内容検討及び開催
(研修会の開催に向け、講師、対象やグループワークなどの組み込みなど構成を考える)
- 2 医療的ケア児等支援連携推進会議の開催

(4) 地域移行・地域定着部会

ア テーマ・議題

グループホームの質の均一化

イ 活動内容

No.	日付	会議内容
1 部会		
第1回	R5.5.16	1. 地域移行・地域定着支援について 2. グループホームの質の均一化について(ワーキング検討状況共有) 3. 民生委員児童委員にむけたピアサポーター研修の実施について
第2回	R5.7.18	1. 地域移行・地域定着支援について 2. グループホームの質の均一化について(ワーキング検討状況共有) 3. 民生委員児童委員にむけたピアサポーター研修の実施について
第3回	R5.9.19	1. 地域移行・地域定着支援について 2. グループホームの質の均一化について(ハンドブック最終確認) 3. 民生委員児童委員にむけたピアサポーター研修の実施について
第4回	R5.11.21	1. 地域移行・地域定着支援について 2. グループホームの質の均一化について(各研修振り返り) 3. 民生委員児童委員にむけたピアサポーター研修の実施について
第5回	R6.1.16	1. 地域移行・地域定着支援について 2. グループホームの質の均一化について(各研修振り返り) 3. 民生委員児童委員にむけたピアサポーター研修の実施について
第6回	R6.3.19	1. 地域移行・地域定着支援について 2. 来年度の活動内容について(各研修等について検討)
2 ワーキンググループ		
第1回	R5.4.10	グループホーム職員にむけたハンドブック(手引き)作成について
第2回	R5.5.15	グループホーム職員にむけたハンドブック(手引き)作成について
第3回	R5.6.20	グループホーム職員にむけたハンドブック(手引き)作成について
第4回	R5.7.5	グループホーム職員にむけたハンドブック(手引き)作成について
第5回	R5.8.2	グループホーム職員にむけたハンドブック(手引き)作成について
第6回	R5.8.28	グループホーム職員にむけたハンドブック(手引き)作成について
3 研修		
ピアサポーター研修(清里地区)		
	R5.10.19	ピアサポーターにリカバリーストーリーを語ってもらい精神疾患・精神障害について正しい知識や理解を深める
ピアサポーター研修(上川淵地区)		
	R5.10.30	ピアサポーターにリカバリーストーリーを語ってもらい精神疾患・精神障害について正しい知識や理解を深める
関係職員研修		
	R5.11.14	対象を市内グループホームに所属する支援者とし、座学と支援者間の情報交換を含めたグループワークを実施
ピアサポーター研修(粕川地区)		
	R5.11.22	ピアサポーターにリカバリーストーリーを語ってもらい精神疾患・精神障害について正しい知識や理解を深める
ピアサポーター研修(大胡地区)		
	R5.11.28	ピアサポーターにリカバリーストーリーを語ってもらい精神疾患・精神障害について正しい知識や理解を深める

ウ 協議結果・実施結果

グループホームの質の均一化、支援力向上のために、グループホーム職員に向けた支援の手引き作成や研修等を実施。参加者の感想やアンケート等から、グループホーム職員同士におけるグループワークや情報交換等を行う場の需要の高さがうかがえた。

新型コロナウイルス感染拡大により、実施が延期となっていた民生委員児童委員に向けたピアサポーター研修を4地区で実施。実施地区で共通していたこととして、「誰でもなり得る」「接し方が分からない」という声が多く、メンタルヘルスリテラシーの普及啓発の必要性がうかがえた。併せて、にも包括におけるピアサポーターを活用した事業においても、リカバリーストーリーを語れる新たなピアサポーターの開拓や活躍の場の確保などにも寄与した。

エ 今後の課題・予定

グループホーム職員に向けた研修について、支援者間の繋がりの強化や困り感の共有など一定の効果は見られたが、本研修のテーマであるグループホームの質の均一化という点において、本研修が支援における質・支援力の向上にどれほど寄与したかは不明であり、同時に課題でもあることが分かった。事例検討や具体的なグループワーク等を取り入れた、実践的な研修会を実施することで本市におけるグループホームの質の均一化に繋がるのではないかと考えられる。

これらのことから、今年度に引き続き令和6年度も「グループホームの質の均一化」をテーマとし研修実施など取り組んでいく。

(5) 手話施策検討部会

ア テーマ・議題

前橋市手話施策推進方針に基づく令和5年度実施計画の推進について

イ 活動内容

No.	日付	会議内容
1	部会 第1回 R5.4.14	1 部会長の選出 2 前年度の実績報告と今後実施予定の施策について
2	手話教室ワーキンググループ	
第1回	R5.5.22	(1)前橋市職員手話研修会「聴覚障害者への救急対応研修」について ・実施日の決定について ・カリキュラムの作成について
第2回	R5.7.10	(1)前橋市職員手話研修会「聴覚障害者への救急対応研修」について ・カリキュラムの内容について
第3回	R5.8.21	(1)前橋市職員手話研修会「聴覚障害者への救急対応研修」について ・カリキュラム、コミュニケーションボードの内容について
第4回	R5.9.25	(1)前橋市職員手話研修会「聴覚障害者への救急対応研修」について ・カリキュラム、コミュニケーションボードの内容について
第5回	R5.10.16	(1)前橋市職員手話研修会「聴覚障害者への救急対応研修」について ・カリキュラム・コミュニケーションボードの最終調整について
第6回	R6.1.15	(1)「聴覚障害者への救急対応研修」を終えての意見交換 ・コミュニケーションボードの修正点 ・令和6年度の開催日程
3	防災ワーキンググループ	
第1回	R5.7.3	(1)前年度の活動内容と今後の方向性について
第2回	R5.10.23	(1)前橋市総合防災訓練について(富士見町で実施)
第3回	R5.12.18	(1)前橋市総合防災訓練に参加してみた意見・感想について (2)防災における聴覚障害者に必要な支援について
第4回	R6.2.20	(1)聴覚障害者向けの防災マニュアル作成について

ウ 協議結果・実施結果

前年度に引き続き、「救急隊員向けの手話研修会」についての『手話教室ワーキンググループ』と『防災ワーキンググループ』を実施した。

結果は以下のとおり。

・救急隊員向けの手話研修会…研修タイトル「聴覚障害者への救急対応研修」を、①10/27②11/1③11/24④11/29の4日間実施した。県内初の取組として、前橋市オリジナルのコミュニケーションボードを作成し救急車へ積載した。

・防災ワーキンググループでは、前橋市総合防災訓練に聴覚障害者と手話通訳者が参加。地元住人と共に訓練を受け意見交換を行なった。

また、それらの経験を活かし、次年度から聴覚障害者へ向けた防災マニュアルの作成を進める。

・災害に関する手話動画(地震編)を2月に公開した。

・前橋国際大学と進めている手話動画(ショート動画)についてR5年度中に公開予定。

エ 今後の課題・予定

- ・防災WGにて「聴覚障害者への防災マニュアル」の作成を進める。
- ・前橋国際大学との手話動画について、本数を増やせるよう計画的に進める。

(6) 広報啓発部会

ア テーマ・議題

- ①「みんなのらいふ」の定期発行
- ②障害福祉啓発事業「みんなのフェスタ」の開催

イ 活動内容

No.	日付	会議内容
1 部会		
第1回	R5.5.12	1 広報啓発部会の役割について 2 令和5年度の活動について
第2回	R5.6.16	1 「みんなのらいふ」第33号の原稿について(内容協議) 2 「みんなのフェスタ」について
第3回	R5.7.14	1 「みんなのらいふ」第33号の原稿について(最終校正) 2 「みんなのフェスタ」について
第4回	R5.8.18	1 「みんなのらいふ」第34号の原稿について(内容協議) 2 「みんなのフェスタ」について
第5回	R5.9.15	1 「みんなのフェスタ」について
第6回	R5.10.14	1 「みんなのらいふ」第34号の原稿について(内容協議) 2 「みんなのフェスタ」について
第7回	R5.11.15	1 「みんなのらいふ」第34号の原稿について(内容協議) 2 「みんなのフェスタ」について
第8回	R5.12.15	1 「みんなのらいふ」第34号の原稿について(最終校正) 2 「みんなのフェスタ」の開催報告について
第9回	R6.1.19	1 「みんなのらいふ」第35号の原稿について(内容協議) 2 「みんなのフェスタ」アンケート結果について
第10回	R6.3.15	1 「みんなのらいふ」第35号の原稿について(最終校正) 2 令和5年度活動報告について(案)について 3 令和6年度活動計画(案)について
2 みんなのらいふ		
第32号	R5.5.15	発行
第33号	R5.9.1	発行
第34号	R6.2.1	発行
3 みんなのフェスタ		
令和5年12月9日(土)に前橋市総合福祉会館にて、第12回みんなのフェスタを開催した。ステージ発表(合唱、剣舞、和太鼓)や作品展を実施したり、体験コーナー(点字、車いす、要約筆記、盲卓球、ボッチャ)を設置したりした。特にステージ発表では、障害のある人もない人も分け隔てなく積極的な交流が行われた。		

ウ 協議結果・実施結果

- 1 広報紙「みんなのらいふ」を年3回発行し、本協議会の活動状況、前橋市における障害福祉の取り組みなどを発信した。作品を掲載するコーナー「みんなのアーツ」や、インタビュー記事「Myらいふ」などでは、障害のある方の活動を紹介することができた。また、便利グッズなど、広く情報発信をすることができた。
- 2 「みんなのフェスタ」については、今年度は4年ぶりの通常開催で前橋市総合福祉会館にて実施することができた。

エ 今後の課題・予定

- 1 今後も広報紙「みんなのらいふ」の継続発行を予定。親しんでいただける紙面にするため読者のニーズを把握し、よりよい記事を掲載する必要がある。
- 2 「みんなのフェスタ」については、もともと障害福祉関係者以外の参加が少ないため、周知方法が課題である。

